

「愛する子」 <先週の講壇より>

「これは、わたしの愛する子、わたしの選んだ者である。」 ルカ9:35【新改訳】
「この御霊によって、私たちは『アバ、父』と叫びます。」 ローマ8:15【新改訳 2017】

娘の親友に、ユダヤ人の子がおります。彼女の家は私たちの家のすぐ近くでしたが、親が駐在だったので今は家族共々帰国してイスラエルに住んでいます。そういうことでしたから、家の中では母国語、つまりヘブライ語で会話をしていました。

娘がその子の家に遊びに行く時には送り迎えをしましたが、時には家の中に招き入れてくれたこともありました。私たちとは英語で話しますが、家族同士の会話はもちろんヘブライ語。その家の子が父親に対しては、「アバ〜」と呼びます。それを最初に聞いた時には、「聖書のそのままだ!」と、思わず感動したものです。

「アバ」とは、かしこまった言葉ではありません。「お父様」「父上」といったことではなく、「お父ちゃん」「パパ」「Dad」のような親しい呼び方なのです。イエス様の十字架ゆえに、今や私たちが愛する子と呼ばれ、私たちも親しく神様を「お父さん」と呼ぶことが出来る、そんな恵みの中に入れられました。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らが赦すごとく、我らの罪をも赦し給え。我らを試みに会わせず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを審き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2026年5月3日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「わたしたちにも
祈ることを教えてください」

ルカ11:1

☆集会案内☆

日曜礼拝：09:30-10:30

聖書クラス：10:45-11:45

現在第四または第五週

第一と第三は祈り会／初心者クラス

